

新たに追加した評価項目の評価基準（案）

■ 1 次評価

評価項目	評価基準及び判定の考え方		
応募倍率 [R元～R4平均] 就職率 [R元～R3平均]	<A評価> 応募倍率 > 1 倍 かつ 就職率 ≥ 90% <判定> <u>特段の問題なし</u>	<B評価> 1倍 > 応募倍率 ≥ 0.9倍 または 90% > 就職率 ≥ 80% で C評価を除く。 <判定> <u>一部内容について調査・分析が必要</u>	<C評価> 0.9 > 応募倍率 または 80% > 就職率 <判定> <u>2次評価を行う</u>

■ 2 次評価

評価項目	評価基準及び判定の考え方			
求人倍率 [R元～R3平均] [学院訓練科毎の 求人倍率	[実績から設定] a : 求人倍率 ≥ 1 倍 b : 1倍 > 求人倍率 ≥ 0.9倍 c : 求人倍率 < 0.9倍	<A評価> aが3個以上で cが無し <判定> 訓練が順調に 進んでいるもの とし、 <u>特段の問題なし</u>	<B評価> A及びC以外 <判定> 評価基準を満た さなかった1次評 価項目及びc項目 について、 <u>調査・ 分析の上、必要に 応じ改善に取り組む。</u>	<C評価> cが2個以上 <判定> 1次評価及び2 次評価について、 要因の調査・分 析の上、地域の産 業界の人材ニーズ や定員充足率等を 勘案し <u>総合評価を 行い、必要な見直 しに反映。</u>
関連業界就職率 [R元～R3平均] [関連業界就職者数 ÷ 就職希望者数	[H28～H30平均値] a : 就職率 ≥ 91% b : 91 > 就職率 ≥ 80 c : 就職率 < 80%			
雇用の質 [R元～R3平均] [正規雇用者数 ÷ 就職者数	[H28～H30平均値] a : 就職率 ≥ 98% b : 98 > 就職率 ≥ 80 c : 就職率 < 80%			
訓練生の満足度 <カリキュラム> [R3～R4平均]	[H30～R2平均値] 平均83% a : 平均 + 10 P 超 b : 平均 ± 10 P c : 平均 - 10 P 未滿			

■ 8 学院全体の参考指標

企業の評価	コロナの影響によりデータが揃わなかったため、学院全体としての参考指標とするが、今後、データの蓄積状況により、評価基準の設定を検討する。
訓練生の満足度 <施設・設備>	各学院の施設・設備の経年劣化等の状況を確認するための参考指標とする。

2次評価項目の評価基準設定の考え方

求人倍率	○希望者全員が就職可能な1倍を標準とし、方針期間中の修了生に対する平均求人倍率1倍以上をa、0.9倍以上をb、0.9倍未満をcとする。
関連業界就職率	○就職率の標準値と同様に、方針期間中の修了生の関連業界就職率が80%以上を標準値としb、H28～H30の平均値（90.5%）より91%以上をa、80%未満をcとする。
雇用の質	○就職率の標準値と同様に、方針期間中の修了生の正規雇用率が80%以上を標準値としb、H28～H30の平均値（97.6%）より98%以上をa、80%未満をcとする。
訓練生の満足度 [カリキュラム]	○H30～R2の調査平均値より、83%（83.1%）を標準とし、アンケート方式によるデータのバラツキを考慮し、R3～R4の平均値が標準値±10ポイント以内をb、+10ポイントをa、-10ポイント未満をcとする。